

## 東海道新幹線のビジネス環境の更なる充実について

東海道新幹線では、働く場所を選ばない新しい働き方の広がりを踏まえ、2021年以来、お客さまのワークスタイルに応じた移動時間をお過ごしいただけるように、駅や車内のビジネス環境を充実させてきました。

このたび、車内のビジネス環境を更に充実させるべく、新たなサービスをご提供することとなりましたのでお知らせします。

### 1. 「S Work車両」のリニューアル

- ・現在、「のぞみ」の7号車を、モバイル端末等を気兼ねなく使用して仕事をしたいお客さま向けに「S Work車両」として設定しています。今後、以下の通りサービスの充実を図ります。

#### (1) 「S WorkPシート」の導入（別紙1）

- ・7号車の一部の3人掛け席の中央（B席）にパーティションを設置し、A・C席を「S WorkPシート」とします。
- ・これにより、A・C席をご利用のお客さまのパーソナルスペースが、より広くなり、より快適に仕事をいただけます。
- ・また、ノートパソコン等の入力がしやすくなるよう、手元にスライドさせると傾斜するテーブルに改良します。



S WorkPシート（イメージ）

- ・「S WorkPシート」は、従来の「S Work車両」と同様、EXサービス※でご利用いただける普通車指定席として発売を開始します。通常の普通車指定席（EXサービス利用）のおねだんに追加額をお支払いいただくことでご利用いただけます。

※エクスプレス予約・スマートEXで発売（2024年春頃に駅窓口等でも発売予定）

開始時期 2023年10月20日（金）（10月18日（水）より予約開始）

#### (2) 「S Work車両」の「ひかり」「こだま」への拡大（別紙2）

- ・「ひかり」「こだま」についても7号車を「S Work車両」として運行し、東海道新幹線の全駅からご利用いただけるようにします。

※「ひかり」「こだま」でも「S WorkPシート」を設定します。

開始時期 2023年10月20日（金）（10月18日（水）より予約開始）

### (3) その他（別紙2）

- ・「S Work車両」では、全座席のリクライニング角度を従来よりも小さくし、モバイル端末等をご利用しやすい環境とします。

開始時期 2023年7月以降、整備完了したものから順次

- ・「S Work車両」のロゴマークを7号車の車両側面、及び客室・デッキ間の扉に掲出することで、「S Work車両」であることをわかりやすくお知らせします。

開始時期 2023年10月20日（金）以降順次



新ロゴマーク

- ・現在、「S Work車両」は、EXサービスの専用商品として発売していますが、駅の窓口や券売機等でもお買い求めいただけるようにします。その場合EXサービスと同額ではなく、通常の普通車指定席を駅の窓口等でご購入される場合と同額で発売します（「S Workシート」については追加額が必要です）。詳細については、別途お知らせします。

開始時期 2024年春頃（予定）

### 2. N700S全編成への「ビジネスブース」の整備（別紙3）

- ・現在、N700Sの一部編成で試験導入している「ビジネスブース」について、利便性向上のための改良を加え、N700S全編成に整備し、本格導入します。
- ・試験導入中はお客様のご利用状況や改善点を調査するために無料で「ビジネスブース」をご利用いただけましたが、本格導入以降は有料となります。



ビジネスブース（イメージ）

開始時期 2023年10月1日（日）以降、整備完了した編成から順次（2024年度中に整備を完了する予定）

# 「S Work車両」のリニューアル

## (1)「S WorkPシート」の導入(2023年10月20日(金)開始)※10月18日(水)より予約開始

- ・東海道・山陽新幹線(16両編成)7号車の一部の3人掛け席の中央(B席)にパーティション等を設置し、A・C席を「S WorkPシート」(合計10席/両)とします。
- ・お客様のパーソナルスペースが、より広くなり、より快適に仕事をしていただけます。
- ・ノートパソコン等の入力がしやすくなるよう、手元にスライドさせると傾斜するテーブルに改良します。

[7号車の座席配置]

	A	B	C	D	E
1					
2					
3					
4					
5	T		T		
6	T	パ	T		
7	T	パ	T		
8	T	パ	T		
9	T	パ	T		
10	T	パ	T		
11	T		T		
12					
13					
14					
15					

- ・黄色：S WorkPシート
- ・T：新型テーブル  
(席番背面のものを示す)
- ・パ：パーティション



新型テーブル

- ・「S WorkPシート」は、従来の「S Work車両」と同様、EXサービスでご利用いただける普通車指定席として発売を開始します。※2024年春頃に駅窓口等でも発売予定
- ・おねだんは当面、通常の普通車指定席(EXサービス利用)のおねだんに1,200円を追加した額とします。
- ・S Work車両内のその他の座席については、従前同様にEXサービスで普通車指定席をご予約される場合と同額でご利用いただけます。

## (2)「S Work車両」の「ひかり」「こだま」への拡大

(2023年10月20日(金)開始) ※10月18日(水)より予約開始

- ・東海道・山陽新幹線(16両編成)の「ひかり」「こだま」についても7号車を「S Work車両」として運用し、東海道新幹線の全駅からご利用いただけるようにします。

## (3)その他

- ・「S Work車両」では、リクライニングの角度を小さくし、前席の背もたれが倒れてきても、モバイル端末等をご利用しやすい環境とします。  
(2023年7月以降、整備完了できたものから順次)



従前のリクライニング

調整後のリクライニング

- ・「S Work車両」のロゴマークを7号車の車両側面及び客室・デッキ間の扉に掲出することにより、「S Work車両」であることをわかりやすくお知らせします。  
(2023年10月20日(金)以降順次)



新ロゴマーク



車両側面



客室・デッキ間の扉

- ・現在、「S Work車両」はEXサービスの専用商品として発売していますが、駅の窓口や券売機等でもお買い求めいただけるようにします。詳細については別途お知らせします。(2024年春頃予定)

- ・東海道区間のN700Sの「S Work車両」で実施してきた、ビジネスサポートツールの貸し出しについては2023年10月19日(木)をもって終了します。

- ・試験導入中の「ビジネスブース」について、利便性向上のため改良を加え、N700S全編成に整備し、本格導入します。

## [改良項目等]

- ・ブース内にスマートフォンの急速充電が可能なUSBポート(Type-A/C)を追加します。
- ・予約システムと連動した電気錠を新設し、ご利用やご予約の有無を表示灯により分かりやすく表示します。
- ・予約画面にて、ご利用までの順番に加え、利用開始の予想時刻を表示します。
- ・空調吹き出し口に新幹線再生アルミを使用します。



ドア部表示灯



## [料金その他]

- ・本格導入以降は有料となります。お支払いは、ご利用開始時に各種クレジットカードにて承ります。



	30分まで	30分超60分まで	備考
利用料金	¥200/10分	¥300/10分	予約は10分単位、1回あたりの予約の上限60分



スマホ予約画面

- ・なお、ご利用には、利用時間のご予約が必要です。乗車後に「S Work車両」の座席に備付のQRコードから、もしくは、直接ブース内のタブレットに表示されているQRコードからご予約いただけます。※(株)バカンの予約システムを使用しています。QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

- ・2023年10月1日以降、整備が完了した編成から順次ご利用いただけます。なお、2024年度中に整備を完了する予定です。※現在導入中の3編成については、改良は未完了のまま有料化し、その後改良します。



新幹線再生アルミを使用した空調吹き出し口  
※写真・イラストは全てイメージです。